



焼津市紋章 作図法

1. 互いに垂直な2直線X、Yを描き、交点を0とする。
2. 0を中心とする任意の半径rを持つ円、C1を描く。
3. 0を中心とする半径 $(92.5 \times r/100)$ の円、C2を描く。
4. 0を中心とする半径 $(65 \times r/100)$ の円、C3を描く。
5. 0を中心とする半径 $(92.5 \times r/100 - 2r/10)$ の円、C4を描く。
6. 0を中心とする半径 $(65 \times r/100 - 2r/10)$ の円、C5を描く。
7. 直線Y上に0を始点とした直線L0を描く。 $(L0 \geq r)$
8. 0を中心に直線L0を $3.75^\circ, 7.5^\circ, 20^\circ, 60^\circ, 100^\circ, 105^\circ, 117.5^\circ, 122.5^\circ, 135^\circ, 180^\circ, 220^\circ, 225^\circ, 237.5^\circ, 242.5^\circ, 255^\circ, 260^\circ, 298.75^\circ, 300^\circ, 301.25^\circ, 345^\circ, 347.5^\circ$ 回転させて描かれる直線をそれぞれL1, L2, L3, L4, L5, L6, L7, L8, L9, L10, L11, L12, L13, L14, L15, L16, L17, L18, L19, L20, L21とする。
9. 円C1とL0, L2, L3, L4, L5, L6, L7, L8, L9, L10, L11, L12, L13, L14, L15, L16, L18, L20, L21との交点をそれぞれP0-1, P2-1, P3-1, P4-1, P5-1, P6-1, P7-1, P8-1, P9-1, P10-1, P11-1, P12-1, P13-1, P14-1, P15-1, P16-1, P18-1, P20-1, P21-1とする。
10. P4-1とP11-1, P12-1, P13-1, P14-1, P15-1, P16-1を直線で結び、それぞれ直線M11, M12, M13, M14, M15, M16とする。
11. P18-1とP5-1, P6-1, P7-1, P8-1, P9-1を直線で結び、それぞれ直線M5, M6, M7, M8, M9とする。
12. P10-1とP3-1, P20-1, P21-1を直線で結び、それぞれ直線M3, M20, M21とする。
13. 円C2と直線L1, M5, M11, M16, L17, L19, M20との交点をそれぞれP1-2, P5-2, P11-2, P16-2, P17-2, P19-2, P20-2とする。
14. 円C3と直線L1, M5, M9, M11, M16, L17, L19, M20との交点をそれぞれP1-3, P5-3, P9-3, P11-3, P16-3, P17-3, P19-3, P20-3とする。
15. 円C4と直線M3, M6, M9, M12, M15, M21との交点をそれぞれP3-4, P6-4, P9-4, P12-4, P15-4, P21-4とする。
16. 円C5と直線L0, L2, M7, M8, M13, M14との交点をそれぞれP0-5, P2-5, P7-5, P8-5, P13-5, P14-5とする。
17. P8-1とP9-1、P12-1とP13-1、P14-1とP15-1をそれぞれ直線で結ぶ。
18. 円C1, C2, C3, C4, C5と直線L0, L1, L2, M3, M5, M6, M7, M8, M9, M11, M12, M13, M14, M15, M16, L17, L19, M20, M21を各交点を実線で結び、最終意匠に必要な部分以外を削除。